

高津柏樹 たかつく 僧侶。天保七年一月一日豊前國生れ、大正十四年九月一日歿（一八三六—一九二五）。舊姓青柳、諱晴孫。號柏樹子、森森、森々、柏樹子、銘鈺堂。弘化元年得度、文久二年中津の法華寺住職、次ついで小倉、心止順庵開創、のち養徳院住職、黄檗宗大本山萬福寺管長歴任。著書「新論語」（合著・成功雜誌社編、明治四十二年六月十日成功雜誌社）、「禪機世機」（飯塚豊袋編、大正七年七月二十五日東亞堂書房）「縮刷の名著叢書」（「まあ座れ」（内題「まあ座れ」大正九年三月十日の本圖書出版株式會社）、（今勝）「禪師主心お婆々粉引歌提唱」（今勝嶺南書院、昭和十年四月八日光融館書店）等。

